

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第2区分

【発行日】平成25年6月13日(2013.6.13)

【公表番号】特表2012-525719(P2012-525719A)

【公表日】平成24年10月22日(2012.10.22)

【年通号数】公開・登録公報2012-043

【出願番号】特願2012-508773(P2012-508773)

【国際特許分類】

H 05 K	1/03	(2006.01)
C 08 J	5/04	(2006.01)
D 04 H	3/16	(2006.01)
D 04 H	1/728	(2012.01)
B 32 B	5/24	(2006.01)
H 01 G	4/06	(2006.01)

【F I】

H 05 K	1/03	6 1 0 T
C 08 J	5/04	C E R
C 08 J	5/04	C E Z
D 04 H	3/16	
D 04 H	1/728	
B 32 B	5/24	
H 01 G	4/06	

【手続補正書】

【提出日】平成25年4月24日(2013.4.24)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

樹脂と不織布材料とを含む誘電体層を有する受動電気物品を含む、物品。

【請求項2】

2枚の導電性基材を用意する工程と、

各導電性基材の表面に樹脂をコーティングする工程と、

前記導電性基材の前記樹脂コーティングされた表面の間に不織布材料を用意する工程と、

前記樹脂コーティングされた導電性基材と前記不織布材料とを共に積層する工程と、を含む、電気物品の製造方法。

【請求項3】

第1の導電性基材の表面に樹脂層をコーティングする工程と、

第2の導電性基材の表面に不織布材料を形成する工程と、

前記樹脂層と不織布材料が互いに対向した状態で、前記導電性基材を共に積層する工程と、を含む、電気物品の製造方法。

【請求項4】

第1及び第2の導電性基材の一方又は両方の第1の表面に不織布材料を形成する工程と、

両方の導電性基材の前記第1の表面に樹脂層をコーティングする工程と、

樹脂コーティングされた第1の表面が互いに対向した状態で、前記導電性基材を共に積層する工程と、を含む、電気物品の製造方法。